



## 『重要湿地』を守ろう

～キウシト湿原クリーン作戦～

貴重な植生で知られ、10月11日付けで環境省から重要湿地に指定された若山町のキウシト湿原で、10月21日(日)『湿原クリーン作戦』が行われました。

『キウシト湿原を考える会』と『ふるさと自然情報局』が呼びかけ、市民約30人が参加したこの湿原クリーン作戦は、外来植物のオオハンゴンソウの駆除やごみ拾いなどをして貴重な湿原を保護することが目的。

参加した高校生のボランティアグループ『エスペランサ』の鈴木景介さん(登別高校2年)は、「大切な湿原の中に消火器やコンクリートの塊などが捨てられていました」と驚いた表情で話していました。



このクリーン作戦は、来年以降も継続して行われる予定です。

## ひざを交えて意見交換

～平成13年度地区懇談会～

10月29日(月)、美園町の老人憩の家・三恵園で、美園・若草地区懇談会が行われました。

毎年秋に開催されているこの地区懇談会は、市長や市の部長などが市内の各地区へ出向き、地域の課題や要望などについて、連合町内会のみなさんとひざを交えながら懇談するもので、今年は、懇談テーマが出された8地区の連合町内会で、12月まで行われる予定です。

この日は、美園・若草地区の下水道や排水の整備をはじめ、交通安全対策などについて、活発な意見交換が行われました。



11月3日(土)、登別中央ショッピングセンター・アーニス2階に設置された登別市地域情報センターのオープン・セレモニーが行われました。

同センターは、高度情報社会に対応するためのさまざまな情報を受発信できる機能を備え、幼児からお年寄りの方までが情報技術(IT)を体験・利用することができる施設。市長や市議会議員、関係者によるテープカットなどが行われた後、一般開放されると、買い物帰りの家族連れなどが次々と訪れ、真新しい機器に触れながら、インターネットやビデオ、児童向けのゲームなどを楽しんでいました。

また、アーニス1階では、オープンを記念したコンピューターの対戦ゲームが行われ、子どもたちや若者などが日ごろ鍛えた腕前を披露していました。



「オープンを記念して行われた、『ネットワークゲーム』」

関係者によって行われたテープカット



# 気軽にITを体験

「登別市地域情報センターオープン」

## 親子で過ごした楽しい一日

～第5回登別市親子文化祭～

10月21日(日)、市民会館で文化・スポーツ振興財団主催による『第5回登別市親子文化祭』が行われました。

この『親子文化祭』は、家族そろって思い思いの工作体験や、劇などを楽しんでもらおうと行われているもので、『親子おもしろ工作コーナー』や『お楽しみファミリー劇場』などに約300人の市民が訪れました。

『紙ねんどコーナー』では、アニメなどのキャラクターを親子で協力しながら作ったり、バイオリンとピアノの演奏やマジックショーなどを観賞したりと、親子で楽しいひとときを過ごしました。

